

【重要】

第71回学術集会発表者（筆頭演者）の方へ

長野県透析研究会
事務局 橋本 幸始

論文投稿のご案内

11月12日に開催された当会学術集会での演題発表、たいへんお疲れ様でございました。
オンラインによるハイブリッド形式下でのご発表にて、不慣れな方にはご苦労いただいた面もあったかと思いますが、お陰様で透析医療の研鑽を積む良き機会となりました。心より感謝申し上げます。
さて演者の方々におかれましては、来年度の当会会誌用に、発表内容を論文におまとめいただきたく存じます。
つきましては、以下をご確認いただき、お早目にご準備いただきますようお願い申し上げます。

論文は、当会ホームページ URL : www.nagano-dialysis.jp の専用ページより電子投稿してください。

投稿受付期間： 2024年1月10日～2024年1月22日（延長なし）

ご自身での修正による再投稿も含めての期限です。上司の方に事前チェックしていただく時間も考慮してください。

***** ご留意いただきたい事 *****

- 1) ホームページに掲載されている最新の投稿規定に沿って論文の作成をお願いいたします。
会誌への掲載前に査読が行われ、規定に沿っていない論文は掲載不可となります。

◆ 上書き用フォーマットがホームページにありますので、ご利用ください。
※フォーマットの緑色の文字部分は削除してください

- 2) 当会会誌は電子ジャーナル化しており、製本されません。
電子ジャーナルからダウンロード印刷した論文で各種申請手続きが可能です。
その上で必要な方には、ご自身の1論文での印刷製本（別刷）を有料にて承りますので、
投稿フォームの該当欄にご記入をお願いいたします。詳しくは投稿フォームにてご確認ください。

◆ 電子ジャーナルは、2022年発刊分よりパスワード無しで論文等の閲覧が可能となりました。
それ以前の論文閲覧に必要なIDとパスワードは、会員施設代表者様にお知らせしてあります。

例年、締切り前後にお問合せが増えがちですが、ホームページに追加のお知らせを掲載することがございますので、お問合せの前に一度ご確認くださいませと幸いです。この件について以後各位への再案内はいたしませんので、忘れずにご投稿ください。ご不明な点がございましたら下記へお問い合わせください。もしくはホームページの「お問合せ」からご連絡をお願いいたします。

※確認事項と参考資料も一読の上ご着手ください。

〈長野県透析研究会事務局〉

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学医学部附属病院血液浄化療法部内（事務担当 唐木田）
TEL0263-37-3588 FAX0263-37-3020 mail: mkara@shinshu-u.ac.jp

<投稿にあたっての確認事項> 2023年度用

投稿された論文は査読により会誌への掲載が決定されます。

投稿規定(※1)を順守してください。特に以下の点をよくご確認の上、書き上げてください。

投稿前に再度確認してください。

- 上司、共著者の了解を得ている
- タイトルに発表時の番号をつけない
- 論文名、施設名と所属、著者名までは中央揃え
- 図表等が文書の枠をはみ出していない

余白の幅は上書き用フォーマット(※2)を参考にしてください。

- 6頁以内におさまっている
- 問合せ先が記載されている
- 誤字、脱字が無い
- ファイル名は、**著者名(施設名)**で、ワードファイルにて保存されている

例：松本太郎(信大病院)

修正して再投稿する際はファイル名を 松本太郎(信大病院)02 としてください。

再々投稿する際は 松本太郎(信大病院)03 としてください。

- 患者個人が特定されない記載となっている
必要に応じ、倫理委員会での承認、患者の同意について記載してください。 <参考資料参照>
- 著者の利益相反の有無について、参考文献の前に明記されている <参考資料参照>
- ◆ 投稿時に部門選択を間違えないようにしてください。論文の内容により、「病態・症例検討」「看護」「透析技術・透析環境整備」のいずれかを選択していただきます。
- ◆ 事務局へのメール投稿は不可といたします。ホームページ上、もしくはCDにてご投稿ください。
CD投稿される場合は事前に事務局へご連絡ください。

<参考資料>

会誌掲載の前に論文の査読が行われますが、以下の修正が求められるケースが多いので参考になさってください。

査読者の指摘による修正依頼の例

厳密には倫理委員会での承認が必要です。

倫理委員会承認は現時点で論文集の掲載に必須ではありませんが、少なくとも、患者の同意を得て行っている旨の記載が望ましいので方法パートの最後に可能な限り、その旨を追記してください。

（企業の商品紹介などの理由により）著者の利益相反(COI)の開示が望ましい。
可能な限り、下記のような記載を論文の参考文献前のパートに追記してください。

著者の利益相反(conflict of interest: COI)開示：本論文に関連して特に申告なし、

あるいは

著者の利益相反(conflict of interest: COI)開示：本論文は〇〇の助成を受け実施した、など

その他、フォントの統一、改行位置、誤字、脱字、問合せ先が無い、部門違いについても、例年指摘されています。ご確認の上ご投稿ください。